

# 最優秀賞はババロア

## 赤ピーマン料理コンテスト



最優秀賞を受賞した太田さんとババロア

千葉県内で唯一の生産地で、本市の特産品である「赤ピーマン」を活用した料理コンテストが11月6日、オーシャンマート126特設会場で行われました。これは、市商工会で7月に発足した「そうさブランド研究委員会」が、赤ピーマンの消費拡大やPRを目的に行われたものです。

事前の募集には県内外から79点の応募があり、そのうち一次審査を通過した12点が二次審査へ。審査では、市内出身で成田ビューホテル料理長の石井良雄



厨房で腕をふるう参加者たち

さんが審査委員長を務め、一般公募で選ばれた親子ペアらが実際に料理を試食しながら、食べやすさや彩りなどを審査しました。

その結果、本市から応募した太田恵理子さんの「赤ピーマンババロア」が最優秀賞に輝きました。

太田さんは「誰にでも食べられる優しい味を伝えられれば、と思い考えました。選ばれるとは思っていなかったため大変うれしいです」と、受賞の喜びを笑顔で語っていました。

## 育てよう思いやりの心

### 人権の花運動

児童が花の栽培を通して豊かな心をはぐくめるようにと、人権の花「シャクヤク」10株が、10月26日に須賀小、28日には豊和小へそれぞれ寄贈されました。

これは、北総人権啓発活動地域ネットワーク協議会などが行う人権の花運動の一環で、シャクヤクの球根や肥料を受け取った児童たちは、協力しながら日当たりの良い花壇に植えました。

商談席には外国人のお客様も



## 世界30か国、1000社が出展

### 国際ガーデンEXPO

幕張メッセで10月28日から30日まで、国際商談展「ガーデンEXPO」が開催されました。本市からは代表産業の1つである「植木」を国内外に紹介するとともに、初日には市長が先頭に立ち、本市の植木を広くPRしました。

期間中は雨にもかかわらず3日間で3万人余りの来場者があり、会場には海外からの来場者も多く、国際色豊かな商談が繰り広げられました。



大事に育ててね（豊和小）

## 10/2 「プロの技」直接指導

東総少年野球連盟 匝瑳支部の主催による野球教室がみどり平東公園野球場で行われ、市内の小学6年生41人が参加。千葉ロッテマリーンズOBの高澤秀昭氏、園川一美氏、武藤一邦氏の3人が、走塁の仕方や守備・バッティングのポイントなどを熱心に指導していました。



## 10/16~23 匝瑳連合が準優勝



ふれあい坂田池公園野球場などを舞台に、千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会中学生の部が開催され、本市からは中学3年生の有志12人が「匝瑳連合」を結成し出場。決勝では旭市選抜に1対2で惜敗しましたが、準優勝の好成績をおさめました。

## 11/6 美声に手拍子響き渡る

市民病院玄関ホールで秋のコンサートが開催され、第1部ではコーラスいちょうの皆さんが「赤とんぼ」などを合唱し、第2部では病院職員のバンド「ビギナーズ」が演奏を披露。ホール内にリズムに合わせた手拍子が響き渡りました。



## 11/8 安心・安全なまちづくりへ



東京電力株式会社成田支社から防犯灯10灯が本市に寄贈されました。これは、同社の社会貢献活動の一環として行っているもので、当日は新宅支社長から太田市長に目録が手渡されました。今後、市内で要望のある箇所に設置をする予定です。

## 11/16 みんなの幸せを願って

海匝地域などの中学生の人権作文コンテスト表彰式がふれあいセンターで行われ、匝瑳人権擁護委員協議会優秀賞に入選した21人が表彰されました。本市からは林美綺さん(八一中)、大木友理香さん(八二中)、伊橋凌さん(野栄中)の3人が表彰されました。



## 地産地消でにぎわう

### そうさ農業まつり

市役所南側駐車場を中心会場として11月14日、「第5回そうさ農業まつり」が開催されました。

会場にはさまざまな出展ブースが軒を連ね、旬の新鮮野菜や色鮮やかな植木・苗木などが所狭しと勢ぞろい。地元産の安心安全な品物を買求める約1万5千人の来場者でにぎわいました。

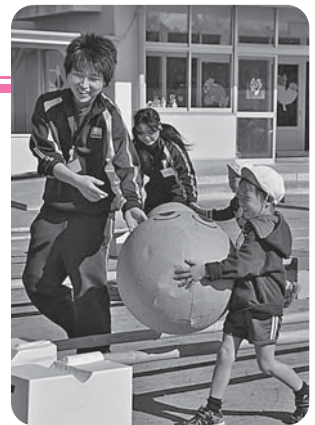
白熱した丸太切り競争



## 園庭にはじける笑顔

### 八一中3年生が保育体験

総合学習の一環として市内の幼稚園・保育園で11月16日と30日、八日市場第一中学校の3年生126人が保育体験を行いました。椿海保育園では、園庭を会場にミニ運動会を実施。始めは緊張気味だった中学生たちも、園児たちに交じると無邪気な笑顔で走り回っていました。



仲良くアンパンマンの顔を運ぶ中学生と園児

## 農業の推進役

### 小林英夫さんに県農業会議会長賞



受賞された小林さん

千葉市で開催された千葉県農業経営基盤強化促進大会で11月5日、小林英夫さん(春海)が優良担い手として千葉県農業会議会長賞を受賞しました。これは、農業経営改善計画に即した農業経営と、地域農業の振興などに寄与した認定農業者を表彰するものです。小林さんは、水稻を中心に露地野菜の生産・加工販売などに取り組むとともに、地域農業者の中心的な存在として活動中で、今後も更なる活躍が期待されています。

## きれいな花を咲かせてね

### チューリップ祭り球根植え付け

春のチューリップ祭りに向けてオーナーの球根植え付けが11月6日、のさか花の広場で行われました。今回の作業には野栄中学校の1・2年生16人も一緒に参加し、それぞれが割り当てられた区画を担当。木製の器具を使用しながら等間隔に穴を掘り、その中へ球根を1つ1つ丁寧に植えていました。



熱心に作業をする中学生たち